

総合モニタリングシート

【令和 5 年度】

施設名	あけの元気館等複合施設		
指定管理者名	日本ヒューマン・スポーツ共同企業体		
実施日	令和 6 年 7 月 19 日	施設所管課	保健福祉部 健康増進課

区分		評価項目	評価	備考
業務の履行状況	運営業務	事業計画書に沿って適切に事業を行っている	B	
		利用者のサービス向上に向けた努力をしている	A	
		必要な資格等を有した適正な人員が配置されている	B	
		事業の開催案内やホームページの管理等を適切に行っている	B	
		緊急時の対応など危機管理対策が講じられている	A	
		利用者の安全確保等について管理対策が講じられている	A	
		苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応している	A	
		情報セキュリティ及び個人情報保護への対策が講じられている	B	
		文書取扱基準に基づき適切に文書を管理している	B	
		地域の施設として地元に貢献できるような管理運営が行われている	A	
	維持管理業務	保守管理業務を適切に行っている	A	
		清掃業務を適切に行っている	A	
		保安警備業務を適切に行っている	B	
		外構・植栽管理業務を適切に行っている	B	
		環境衛生管理業務を適切に行っている	B	
		備品等の購入及び管理を適正に行っている	B	
		施設の修繕等を適切に行っている	B	
	自主事業	事業計画書に沿って適切に自主事業を行っている	A	
		指定管理者自らの責任と費用負担により自主事業を行っている	B	
		自主事業専用の帳簿等を備え経理事務を適切に行っている	B	
自主事業の利用（参加）状況は良好である		B		
継続性・安定性	収支状況	指定管理業務専用の帳簿等を備え経理事務を適切に行っている	B	
		収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している	B	
		収支予算書と比較して収支状況は妥当である	C	
		経費の節減に向けた努力をしている	B	
		指定管理者の経営状況は安定的かつ継続的な管理が可能な状態である	B	
総合評価		【施設所管課による評価】 運営、維持管理業務の履行状況は、協定書及び事業計画書に従い適正に行われている。他施設との交流や連携事業も行っており、活動の幅を広げている。 新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ入館者数は、近隣企業やイベント等での周知、新たな自主事業の取り組み、SNS の活用等により昨年度より増加し、回復の兆しが見えてきているが、収支状況については、当初予算に計上している利用料収入に達成できていない状況にあるため利用料収入の増加が課題である。 今後も利用者のニーズに応えながら、地域とのつながりを大切にしつつ、新規利用者の集客に向けた取り組みにも期待したい。		

※評価項目に係る評価区分

- A（良好）：協定書及び仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- B（普通）：協定書及び仕様書等を遵守し、その水準に沿った内容である。
- C（課題）：協定書及び仕様書等を遵守しているが、一部に課題が見受けられる。
- D（改善）：協定書及び仕様書等を遵守しておらず、改善が必要な内容である。